

利用上の注意

- 1 統計表に用いている符号は次のとおりである。
 - (1) 「0.0」は、表章単位数値未満のものを示す。
 - (2) 「―」は、該当数値がないものを示す。
 - (3) 「…」は、上記以外の数値がないもの、又は、数値を表章することが適当でない場合を示す。
 - (4) 数値の右に「*」が付されているものは、分母となるサンプル数が1以上10未満のものを示し、統計の精度に問題があるため、利用する際は注意を要する。

- 2 統計表等の数値は、表章単位未満を四捨五入しており、項目の和が計の数値に合わないことがある。

- 3 時系列比較のため掲載した平成16年の数値の一部には、既に公表した概況及び報告書には掲載しておらず、今回の概況において初めて掲載したものがあ